

塩竈市杉村惇美術館の「地域創造大賞（総務大臣賞）」 受賞が決定いたしました

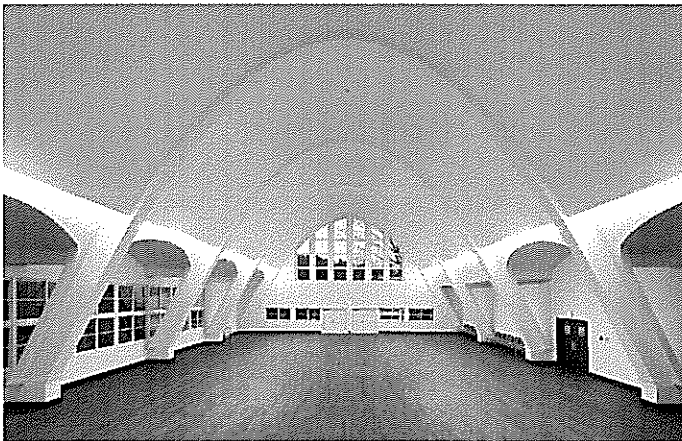
塩竈市杉村惇美術館は、2019年11月に開館から5周年を迎え、塩竈ゆかりの洋画家・杉村惇画伯の作品をはじめ、有形文化財指定の当館建物など貴重な文化資源を活かしながら、交流人口拡大などにも繋がる地域の文化振興を図るべく、様々な取組を行って参りました。

このたび、塩竈市杉村惇美術館は、「一般財団法人地域創造」による、地域における創造的で文化的な表現活動のための環境づくりに特に功績のあった公立文化施設を顕彰する「令和元年度地域創造大賞（総務大臣）」を受賞することになりました。

なお、表彰式は下記のとおり開催され、総務大臣から塩竈市長へ賞状が授与されます。

記

1. 日時 令和2年1月17日（金） 14:00～15:00
2. 場所 グランドアーク半蔵門 華の間（東京都千代田区隼町1-1）



受賞評価内容

◎【まちの文化広場】として地域に活力

塩竈市公民館本町分室（昭和25年築）を改修した美術館兼公民館。

塩竈ゆかりの洋画家・杉村惇のコレクションを常設展示する他、若手アーティストの支援や多彩な子どもの美術体験プログラムを実施。地域住民の思い出の場所として街の記憶を掘り起こすユニークな企画を展開するなど、暮らしの中にある美術館として活力ある地域づくりに貢献した。

☆開館：2014年

■地域創造大賞（総務大臣賞）について

この賞は、地域における創造的で文化的な表現活動のための環境づくりに特に功績のあった公立文化施設を顕彰し、全国に広く紹介することにより、公立文化施設のさらなる活性化を図り、美しく心豊かなふるさとづくりの推進に寄与することを目的として、平成16年度に創設されたもので、今年度が16回目の表彰です。

■審査基準

- (1) 地方公共団体等が、文化・芸術による地域振興やふるさとづくりという地域振興やふるさとづくりという地域を豊にするための行政の目的に沿った芸術文化振興ビジョンや、公立文化施設の理念、使命を持ち、それを達成するための施設運営がなされているかどうか
- (2) 先進性、テーマ性を有する自主企画作品の制作、公演や自主企画展覧会の開催等創造的な活動に取り組みとともに、内外の優れた作品の鑑賞機会の提供に意欲的に取り組んでいるか
- (3) 地域住民の文化・芸術活動の育成支援、教育普及活動、住民参加・参画など地域住民と協働（コラボレーション）に意欲的に取り組んでいるか

など

■その他今年度の受賞施設

- 宮古市民文化会館【岩手県宮古市】
- 萬鉄五郎記念美術館【岩手県花巻市】
- 神奈川県立近代美術館【神奈川県】
- 上田市交文化芸術センター【長野県上田市】
- 大阪府立江之子島文化芸術創造センター（enoco）【大阪府】
- アルカスSASEBO【長崎県及び佐世保市】